

平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	5	担当部課名称	市立病院事務局 病院総務課
事務事業名	経営健全化の推進に関する事務		
見直しのタイトル	病院経常収支の改善		
添付資料 有無	無		

1 現状における課題

- ・全国の自治体病院が赤字となっている状況ではあるが、当院は2年連続で10億円を超える赤字を計上している。
- ・28年度は電子カルテ導入などにより入院患者や外来患者を一時制限したことによる医業収益の減少が大きく影響していると考えていたが、通常の診療を行い、なおかつ病床利用率も向上した平成29年度においても同様に赤字となっている。

2 業務改善の趣旨及び具体的内容

【趣旨】

公立病院は、地域における基幹病院として良質な医療を継続的に提供しつつ効率的な経営を求められており、経費節減や収入の確保に積極的に取り組むが、法の一部適用で運営し続けることが今後も適切なのか検討が必要である。

【具体的内容】

茅ヶ崎市立病院経営計画に基づく取り組みや増収及び支出減に取り組んでいく。さらに、収支の安定が見込まれる経営形態への移行を含め、今後の病院事業のあり方については、茅ヶ崎市として全体の組織運営のあり方として検討していく。

3 改善により期待できる効果

安定した経営の下で良質な医療を継続して提供し、持続可能な病院経営が可能となる。

4 実施スケジュール（概要）

（経常収支の改善）

- ・ 5月～7月 現状の把握と増収及び支出減への取り組み検討
- ・ 7月～3月 増収及び支出減の取り組み実施

5 実施結果の振り返り